



あざみ野だより

横浜市立あざみ野中学校

発行責任者 校長 我妻 智之

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/azamino/>

生まれ変わりがあんなら 人は歌なんて歌わないさ

校長 我妻 智之

歌手兼俳優である星野源さんの曲に「生まれ変わり」という歌があります。ドラマ主題歌「恋」でブレイクする以前の作品なので、知っている方は少ないかもしれませんが、穏やかなスローテンポで始まり、ラストの方では、ゴスペル調の盛り上がりを見せ、「親と子の絆」や「命の繋がり」を感じさせられる素敵な曲です。

初めて聞いたとき、とてもショックを受けたというか、すごく考えさせられた歌詞が、今回のタイトルとさせていただきます。

「生まれ変わりがあんなら 人は歌なんて歌わないさ」

人は原始の頃から、生きていく喜びや悲しみを感じた時や、オーロラや虹、雄大な風景など大自然を目の前にした時の感動を歌にしてきました。時代は流れても、恋人や友を大切に思う気持ちをメロディーに乗せて歌ってきました。そうして、春に夏に秋に冬にそれぞれふさわしい歌が生まれ、今に至るまで多くの人たちにたくさんYELLを送ってきたのです。

この歌詞からは、前世とか来世とかに関係なく今この人生を精一杯生きている中で、「この思いよ、あなたへ届け！」という気持ちを自分はずっと歌い続けていくのだ、といった作者(星野さん)の決意が伝わってくるのです。そして、今を精一杯生きたことで、その証である過去も輝いてくるのだと。「色あせることのない思い出」という大切な日々をこれからも忘れずに、前を向いて生きていこうというのです。そう、一瞬一瞬を大事に大事にしてきたからこそ、「今」があるのです。

**決してもう二度と戻らぬ日が
いつまでも輝けばいいな
何度も何度も見上げた背中は今も
前を向いたまま 前を 前を向いたまま**

この歌のラストはこう歌って締めくくられます。何度も繰り返される「前を向いたまま」という歌詞からは、思い出を抱えながらこれからの人生を大切に前へ進んでいこうという思いが感じられました。

今回は、この歌の宣伝をしようと思っているわけではありません。(こんなに長く書いて・・・すみません)ただ、人はなんで歌を歌うのかなと考えさせられる大きな大切な行事が3年ぶりに行われたからです。

本校において、10/20(木)に合唱コンクールを無事開催することができました。多くの方々の協力と理解があって実現できたとても良い行事でした。そして何よりも「歌うことの喜びを一生懸命表現しよう」と練習に励んだ生徒の皆さんと教職員の努力の結晶のようなすばらしい時間を過ごすことができました。展示・演示を含めた文化祭にかかわってくれたすべての皆さんに感謝です。

そして、何よりも『「歌」っていうのはいいもんだなあ』と思いました。『生きていてよかったなあ』と思いました。『来年も再来年も、何度も何度も、素敵な生徒たちの歌声があざみ野中学校に響いてくれたらいいなあ』という思いをもたせてくれました。本当にありがとうございました。

「令和4年度 文化祭を終えて」

文化祭実行委員長 田島 光葉

今年度の文化祭は3年ぶりに合唱コンクールを開催しました。新型コロナウイルスの影響で3年間実施することができずにいた合唱コンクールをどうにか実施したいという気持ちで、夏休み前から実施に向けて計画を立て始めました。

本格的に合唱練習が始まったのは、夏休み明けからでした。感染症対策を十分に行うため、練習の方法から回数まで様々な制限がある中、生徒にとっては初めての合唱練習に戸惑うことばかりで、これで本当に合唱コンクールが開催できるのかと不安になることもありましたが、練習を重ねるにつれて、各パートの歌声が重なり合い、校内に生徒の歌声が響き渡りました。そして、迎えた合唱コンクール本番、緊張の面持ちでステージに向かう生徒たちでしたが、今できる精一杯の歌声を体育館に響かせていました。生徒たちの振り返りには、「初めての合唱コンクールで緊張したけれど、楽しかった。」「クラスで1つになることができて良かった。」と合唱コンクールができたことに満足している様子が見受けられました。

今年度は感染症対策の観点から学年ごとの開催になり、他学年の歌声は校内放送を通じて聴くことしかできず、また、保護者の方の参観も叶いませんでした。けれど、3年ぶりにこのあざみ野中学校で合唱コンクールができたことは日常にもどる大きな一歩であったと思います。

また2日目には、昨年度と同様に各団体の映像による演説発表や展示発表、クラス対抗のクイズ大会が行われました。今年度のクイズ大会では地域へ飛び出し、クイズの内容を考えるという初の試みを実施しました。普段生活している地域にあるお店や利用する駅に直接生徒たちが向かい、地域の人にインタビューをする光景は、新型コロナウイルスの影響で実施が難しくなっている地域の人との交流が少しでも行えたようでした。また、クイズに参加した多くの生徒たちも、地域の知らない部分を知ることができて楽しそうにしていました。

この2日間の文化祭を通して、全学年がそれぞれ協力し合い、個性を出し合うことで、今年度の文化祭スローガンである「三原色～色あせることのない思い出を今～」創りあげることができたと思います。

最後に、このような社会情勢のなか、文化祭を実施することができたのは、協力し合って合唱に取り組んだ多くの生徒や、運営・企画のために何度も話し合いや準備を行った文化祭実行委員、その他の委員会・部活動など、生徒一人ひとりの頑張りがあったからこそだと思います。また、日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力いただいている保護者の方々や地域のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。今後も引き続き、あざみ野中学校の活動を支えていただければ幸いです。

令和4年度 合唱コンクール結果

1学年	最優秀賞	2組「絆」	優秀賞	5組「With You Smile」
2学年	最優秀賞	2組「COSMOS」	優秀賞	5組「My Own Road」
3学年	最優秀賞	1組「あなたへ」	優秀賞	5組「虹」



文化祭スローガン 「三原色～色あせることのない思い出を今～」

《教科・部活動等の記録》

【バドミントン部】

〔秋季団体戦 男子団体の部 横浜市大会〕準優勝

1回戦	あざみ野中	2-0	平戸中
2回戦	あざみ野中	2-0	芹が谷中
3回戦	あざみ野中	2-0	もえぎ野中
準決勝	あざみ野中	2-1	金沢中
決勝	あざみ野中	1-2	浜中

〔秋季団体戦 女子団体の部 横浜市大会〕第3位

1回戦	あざみ野中	2-0	戸塚中
2回戦	あざみ野中	2-1	東永谷中
3回戦	あざみ野中	2-0	豊田中
準決勝	あざみ野中	0-2	東山田中
3位決定戦	あざみ野中	2-1	浜中

※以上の結果により、男女ともに県大会出場が確定



【女子バスケットボール部】

〔保土ヶ谷高校杯〕 1位（高校生含む）

《新型コロナ感染症予防に関するお願い》

保護者の皆様には、これまでもご家庭に丁寧な健康観察にご協力いただいておりますが、少しでも本人、ご家族や同居の方に体調不良（咳、のどの痛み、頭痛、発熱、腹痛、倦怠感等）がみられる場合はお子様の登校を控えていただきますようお願いいたします。また、本人、ご家族や同居の方が新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、PCR検査等を受ける必要が生じた場合には、検査結果が判明するまでの間、お子様の登校を控えていただきますようお願いいたします。

なお、上記の場合、新型コロナワクチン接種、接種による副反応が出た場合、登校による感染不安等に伴う出欠席につきましては「出席停止・忌引き等（ト書き）」の措置をとることができますので学校までご連絡、ご相談ください。

《スクールカウンセラー》

本校のスクールカウンセラーは原則として毎週水曜日に来校します。相談は予約制です。学校もしくははひだまりルーム直通の電話でご予約ください。**ひだまりルーム直通電話 902-5180**

11月の来校予定：2日、9日、16日、30日

12月の来校予定：7日、14日、21日

《メール配信について》

メール配信システムへの登録にご協力いただきありがとうございます。

登録確認メールの配信実施日時は「毎月15日15時頃」の予定です。登録確認メールが届かない場合やアドレス変更等に伴う再登録、その他のご質問はメール配信担当（安喰）までご連絡ください。

電話 902-4836

また、ドメイン名（ed.mobile-cm.com）による指定受信設定をお願いいたします。設定方法は各携帯電話会社のWebページ等をご確認ください。